平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	街路事業(宮平学校線)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
施策の大綱	道路･交通･情報網の確立		目	街路整備事業費	03

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	安全で快適な歩行者空間を確保するとともに、交通渋滞を解消するために整備を行います。

事業の実施内容

･宮平学校線街路整備事業 (事業期間:平成11年度～平成22年度) 補助事業
総事業費 : 38億9,5000千円 (幅員18m　道路延長960m) 平成18年度末事業進捗率　66.8%

◆平成17年度繰越分　(予算額:25,994千円　決算額:25,994千円)

委託料	268千円
工事請負費	4,254千円
公有財産購入費	2,146千円
物件補償費	19,326千円

◆平成18年度現年分　(予算額:300,000千円　決算額:192,763千円)

事務費	13,000千円
委託料	1,170千円
工事請負費　　40m	21,405千円
公有財産購入費(7件)　706.48㎡	58,844千円
物件補償費(20件うち7件一部繰越)	98,344千円

◆単独事業(補助事業外)分　(予算額:733千円　決算額:700千円)

委託料など	200千円
原材料費	500千円

(国道329号方向)新宇底堂橋付近

整備前　　整備後

◆平成19年度への繰越 (予算額:107,237千円)

公有財産購入費(1件)	2,146千円
物件補償費(1件)	19,326千円

事業の成果

今年度は、国道329号周辺の新宇底堂橋付近の拡張整備を行いました。これにより、小中学校等の通学者における快適な歩行者空間が確保されました。また、南風原中学校体育館から文化センター区間の一部の用地取得･物件移転補償を行いました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	326,727	219,457	175,006	0	43,751	0	700

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	町道維持管理事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
施策の大綱	道路･交通･情報網の確立		目	道路維持費	01

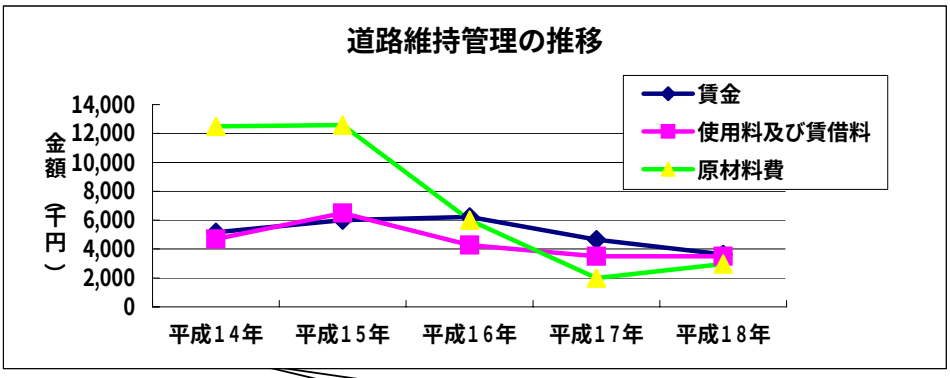
事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	町道の破損した個所の維持補修を行い、町民の交通安全を促進します。

平成18年度は下記の箇所の整備（道路維持整備）を行いました。

○賃金（人夫賃）
予算額　3，653千円
決算額　3，642千円

○使用料及び賃借料
予算額　3，500千円
決算額　3，499千円

○原材料費
予算額　2，980千円
決算額　2，979千円



グラフ中、原材料費が平成16年度より激減しているのは、地域への資材提供が減額となったためです。

○需用費（消耗品費）
予算額　10千円　決算額　5千円

○役務費（保険料）
予算額　10千円　決算額　8千円

※需用費と役務費は、毎年8月に行われている「道路ふれあい月間清掃作業」に係る経費です。

○委託料

･町道所有権移転等委託料　予算額　700千円　決算額　178千円

･町道台帳整備委託料　予算額　1，000千円　決算額　0千円

･町道46号線橋健全度調査委託　予算額　554千円　**決算額　494千円**

町道43号線沿い国場川付近（宮平）

着手前

着手後

事業の実施内容

○町道255号線高速道路桁下舗装工事

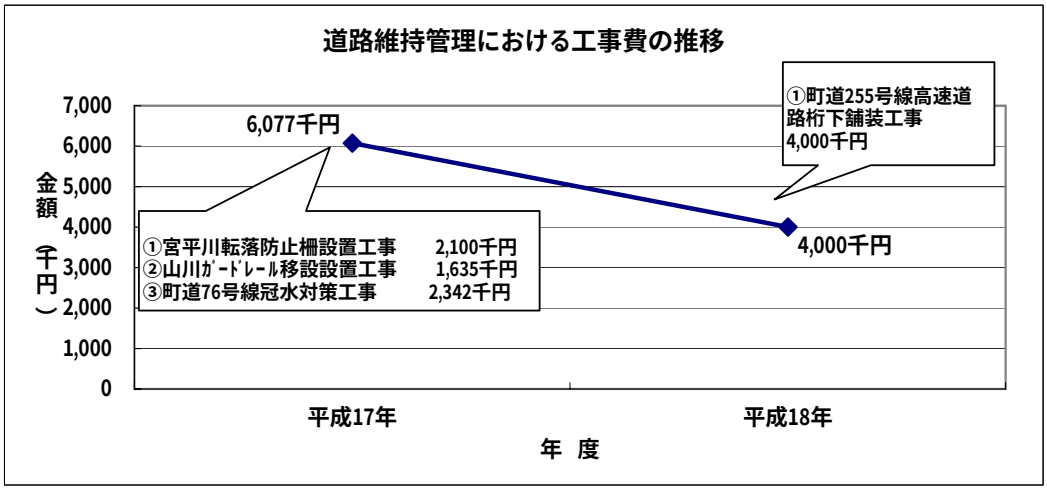
工事費　予算額　4,000千円
　　決算額　3,999千円

○町道76号線用地購入費(未買収)

用地費　予算額　231千円
　　決算額　230千円

町道255号舗装工事(宮平地内)着手前

町道255号舗装工事(宮平地内)完成



事業の成果

町道の破損した個所の維持補修を行い、町民の交通安全に寄与できました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	16,638	15,033					15,033

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地方道路改修事業(改築:町道49号線)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
施策の大綱	道路･交通･情報網の確立		目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	黄金森公園へのアクセス道路の整備、並びに歩行者の安全確保や地域活性化の促進･交通網の充実を図ります。

事業の実施内容

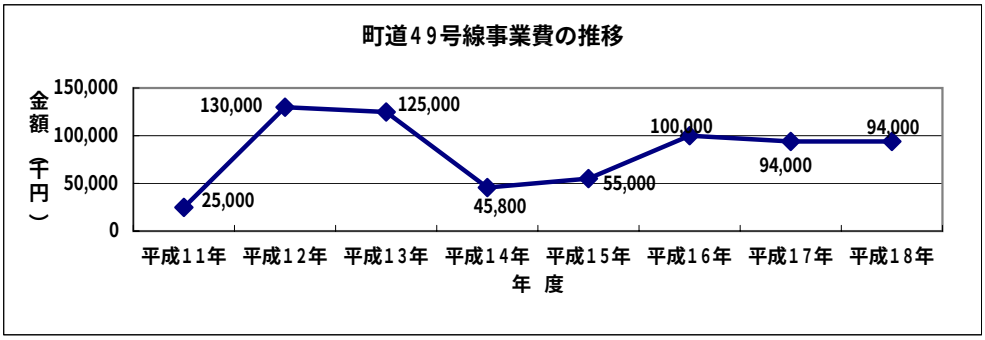
平成18年度は、既に整備済の箇所より那覇空港自動車道測道までの区間約414mについて、整備を行いました。

○町道49号線道路改良事業(事業計画　H11～H19　総事業費:7億6,000万円)
- ●工事区間:南風原中学校付近から那覇空港自動車道測道までの区間
- ●平成18年度までの執行額:7億900万円(総事業費の93%)

平成17年度繰越分
＜繰越予算総額　5,600千円　決算額　5,600千円　平成18年度事業費執行率100%＞
工事費　予算額 5,600千円　決算額 5,600千円

平成18年度
＜予算総額　94,000千円　決算額　94,000千円　平成18年度事業費執行率100%＞

	予算額	決算額	繰越額	
工事費	88,405 千円	88,400 千円	0 千円	●幅員16m　延長約414m
用地費	0 千円	0 千円	0 千円	
補償費	0 千円	0 千円	0 千円	
事務費	5,600 千円	5,600 千円	0 千円	



工事着手前

工事完了後

事業の成果

道路沿線の整備により歩行者の安全確保が図られました。また、交通網の充実により、旧集落及び新興住宅地を結ぶ地域の活性化が促進されました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	99,605	99,600	79,680		19,920		0

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地方道路改修事業(改築:町道18号線)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
施策の大綱	道路･交通･情報網の確立		目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	通学路の整備、住環境及び地域の利便性の向上を図ります。

事業の実施内容

平成18年度は、前年度に引き続き用地取得及び補償業務を行っています。

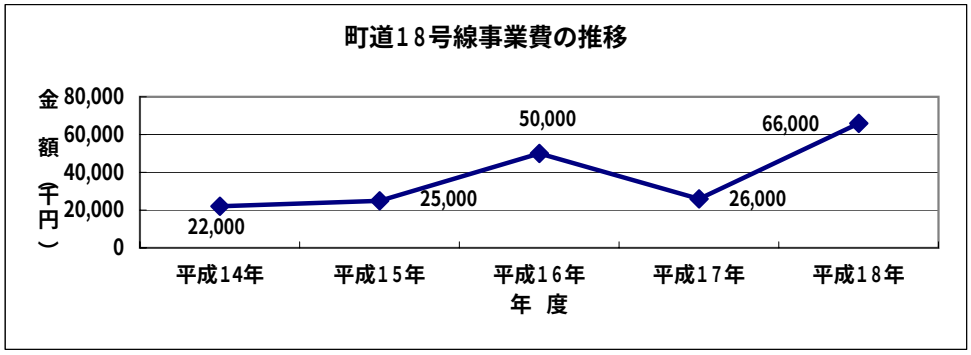
○ 町道18号線道路改良事業(事業計画　H14～H22　総事業費:5億1,600万円)
●工事区間:那覇空港自動車道測道付近から津嘉山保育園近くまでの区間
●平成17年度までの執行額:1億8,900万円(総事業費の36.6%)

平成17年度繰越分
＜繰越予算総額 12,614千円　決算額 12,614千円　平成18年度事業費執行率100%＞

用地費	予算額 9,677千円	決算額 9,677千円	● 168.5㎡の用地購入
補償費	予算額 2,937千円	決算額 2,937千円	● 工作物の補償

平成18年度
＜予算額:66,010千円　決算額:63,306千円　平成18年度事業費執行率　95.9%＞

	予算額	決算額	繰越額	
用地費	61,970 千円	59,270 千円	2,700 千円	● 1,034.1㎡の用地購入
補償費	40 千円	36 千円	0 千円	● 工作物の補償(繰越分と合算)
事務費	4,000 千円	4,000 千円	0 千円	



用地取得箇所付近

事業の成果

用地の取得及び補償を行い、平成20年度よりの工事着手に向けて、事業促進が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	78,624	75,920	60,731		15,183		6

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平地区調整区域地区計画策定業務	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　まちづくり振興課　計画班		款	土木費	08
連絡先	889-4412		項	都市計画費	04
施策の大綱	道路･交通･情報網の確立		目	都市計画費	01

事業の目的

対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
宮平地区	地区の特性に応じた土地利用を図れるように地区計画等を整備します。

事業の実施内容

↓平成17年度より繰越

◆宮平地区調整区域地区計画策定業務委託料　予算額　5,610千円　　決算額　3,000千円

･県の国場川河川拡張工事に伴い、計画区域の一部が大幅に削減されることとなり、計画の見直しが必要となったため、平成18年度に事業を繰越すこととなりました。

○第1回まちづくり勉強会（H18･11･24）

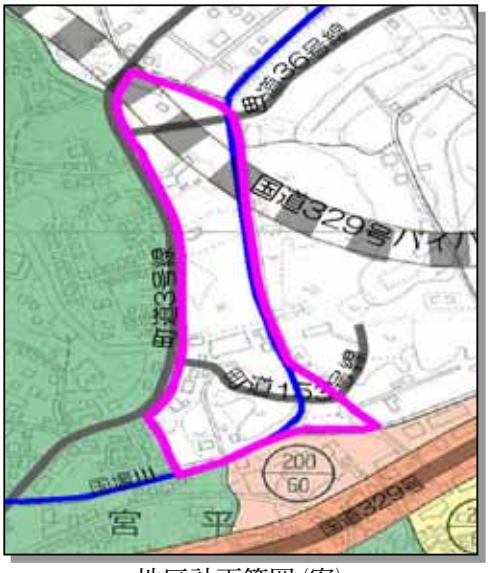
･昨年度までのまとめ
･まちづくりの方法について
･区画整理の範囲について
･今年度の予定について

平成18年度のまとめとしまして、以下の内容となりました。
今後は以下の検討事項、内容をとりまとめ市街化区域、
地区計画編入へ向けたスケジュールをとり進めていきます。

まちづくり勉強会の状況

○宮平まちづくりに関わる事柄

･市街化調整区域である
･道路についていない土地がある
･周囲は整備された住宅地
･商業施設立地など環境が変化
･無秩序な開発の可能性
･国道や河川の整備計画



地区計画範囲（案）

平成19年度繰越額　　2,610千円

○今年度の予定

･まちづくり勉強会：整備事業のすすめ
･まちづくり勉強会：事業資金について

■地権者説明会（都市計画決定関連）

･同意収集
･都市計画決定

事業の成果

平成19年度は、これまでに重ねてきた勉強会及び協議会を元に方向性を見出し、今後も計画区域内の住民と調整を蜜に行い、地区計画編入に向けた取り組みを進めてまいります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,610	3,000					3,000

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

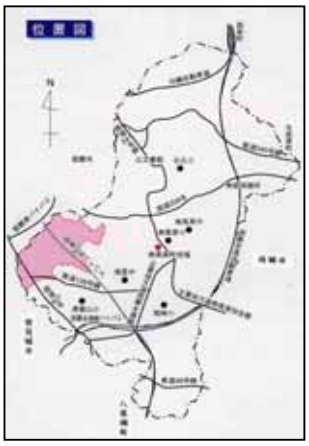
単位：千円

事業名	土地区画整理事業（津嘉山北地区）	予算科目	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部　課	経済建設部　区画下水道課　区画整理班		款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889－2508　　888－0266		項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
施策の大綱	市街地・集落環境の整備		目	事業費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	那覇市に隣接する津嘉山北地区（面積71．4ha）の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業の実施内容

○施行地区の面積　71．4ha
○施行期間　平成5年度～平成25年度
○総事業費　26，499，000千円
○仮換地指定　平成11年5月20日（100%）



（平成18年度分）補助事業＋単独事業（委託3件＋工事3件）

工事請負費	252,260千円	(24件)
調査設計費	63,101千円	(23件)
建物等移転補償費	994,554千円	(75件)
事務費	27,880千円	
合　計	**1,337,795千円**	うち単費1,842千円

（平成18年度財源別実績内訳）　（金額の単位：千円）

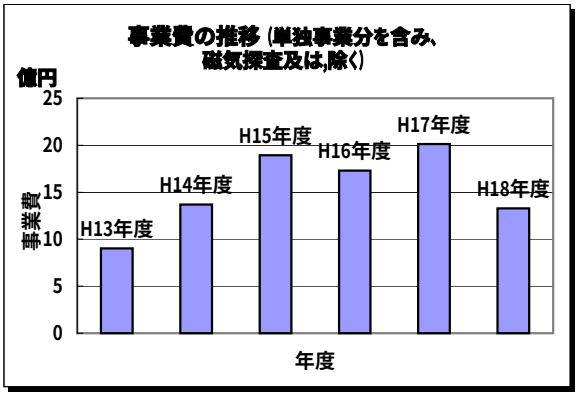
本年度分	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業（通常費）	970,000	763,612	206,388	78.7
国庫補助事業（交付金）	100,000	66,805	33,195	66.8
公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
地方特定（起債事業）	150,000	133,032	16,968	88.7
磁気探査	5,000	5,000	0	100.0
単独事業	1,840	1,840	0	100.0
小　計	1,226,840	970,289	256,551	79.1
繰越明許費(H17繰越)	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業（通常費）	126,579	126,579	0	100.0
国庫補助事業（交付金）	28,260	28,260	0	100.0
公共施設管理者負担金	206,505	206,505	0	100.0
地方特定（起債事業）	6,160	6,160	0	100.0
単独事業	2	2	0	100.0
小　計	367,506	367,506	0	100.0
合　計	1,594,346	1,337,795	256,551	83.9

（平成18年度末までの整備状況）　※事業費は、単独事業分を含み、磁気探査は除く。

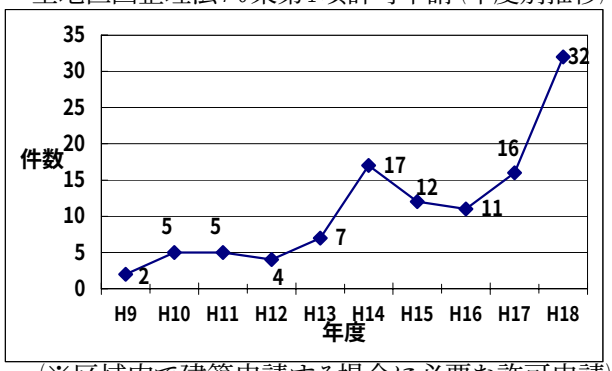
項　目		全体計画	H18年度実績	H18年度末迄の実績	整備率(%)
事業費（千円）		26,499,000	1,332,795	11,146,464	42.1
整備面積（ha）		71.4	1.5	18.8	26.3
補償物件	建物（戸）	335	29	201	60.0
	墳墓（基）	3	0	3	100.0
道路築造	都市計画道路(m)	4,314.5	58.0	313.1	7.3
	区画道路(m)	11,792.7	518.3	1,824.6	15.5
	特殊道路(m)	538.0	0.0	0.0	0.0
	小　計	16,645.2	576.3	2,137.7	12.8

次ページへ続く

実施の内容



土地区画整理法76条第1項許可申請（年度別推移）



（※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請）

★津嘉山北土地区画整理事業（工事施行後の状況写真）

●国道507号ﾊﾞｲﾊﾟｽ付近

●津嘉山1371番地付近

●津嘉山1215番地付近（津嘉山中央線）

●津嘉山270番地付近

事業の成果

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路（国道507号津嘉山バイパス）を最優先とすると共に、その他の都市計画道路（現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等）に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、平成18年度末現在の全体面積における整備率26．3%、建物補償整備率60．0%となり、事業費の執行率は、42．1%となりました。しかしながら、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増える傾向にあることから、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう努力します。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,594,346	1,337,795	877,224	4,750	231,719	206,505	17,597

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地方改善施設整備事業(本部地区･津嘉山地区)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
施策の大綱	市街地･集落環境の整備		目	生活環境整備費	03

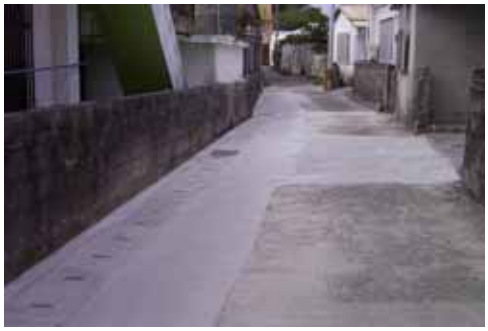
事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	集落地内の排水路などを整備し、豪雨時の氾らん、汚水による悪臭や蚊の発生などを防止。快適で衛生的な集落に整備します。

事業の実施内容

平成18年度は、本部、津嘉山の2地区の整備を行いました。

○本部地区(工事区間:本部188番地～199番地までの134m)
　測量及び試験委託料　予算額:　582 千円　決算額:　577千円
　工事費　予算額:　4,428千円　決算額:　4,423千円

本部地区の工事着工前



本部地区の工事完了後

○津嘉山地区(工事区間:津嘉山　202番地～206番地までの150m)
　測量及び試験委託料　予算額:　582千円　決算額:　577千円
　工事費　予算額:　4,428 千円　決算額:　4,423千円

津嘉山地区の工事着工前

津嘉山地区の工事完了後

事業の成果

集落内の排水路を整備し、豪雨時の氾らん防止、並びに快適で衛生的な集落環境の整備が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,020	10,000	5,000		3,700		1,300

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公共下水道補助事業	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　下水道工事班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民、事業所など	下水道施設を整備することにより、健康で快適な生活環境の確保、及び公共用水域の水質保全を図ります。

事業の実施内容

公共下水道補助事業

予算額　300,000千円　　決算額　300,000千円

1,雨水･汚水管布設工事

予算額　260,799千円　　決算額　260,799千円

管総延長　2,909m　　整備総面積　11.57ha

工事箇所(8箇所)

津嘉山汚水管布設工事(2箇所)

管延長 649m	整備面積 1.93ha	工事費	46,704千円
管延長 607m	整備面積 3.15ha	工事費	32,865千円

与那覇汚水管布設工事(2箇所)

管延長 281m	整備面積 0.72ha	工事費	19,908千円
管延長 465m	整備面積 2.20ha	工事費	25,211千円
管延長 289m	整備面積 1.01ha	工事費	14,700千円

宮平汚水管布設工事

管延長 336m	整備面積 0.39ha	工事費	49,875千円
管延長 218m	整備面積 2.17ha	工事費	34,072千円

兼城第5雨水幹線工事

管延長 64m	整備面積 －ha	工事費	37,464千円

2,下水道調査設計委託

予算額　24,885千円　　決算額　24,885千円

委託箇所(3箇所)

宮平地内磁気探査業務委託　　委託費　945千円

兼城地内汚水管調査設計委託　　委託費　14,637千円

津嘉山地内雨水管調査設計委託　　委託費　9,303千円

3,補償費

上水道配水管移設工事(1箇所)

予算額　607千円　　決算額　607千円

与那覇地内汚水管布設工事で配水管移設工事が生じた。

4,事務費

予算額　13,709千円　　決算額　13,709千円

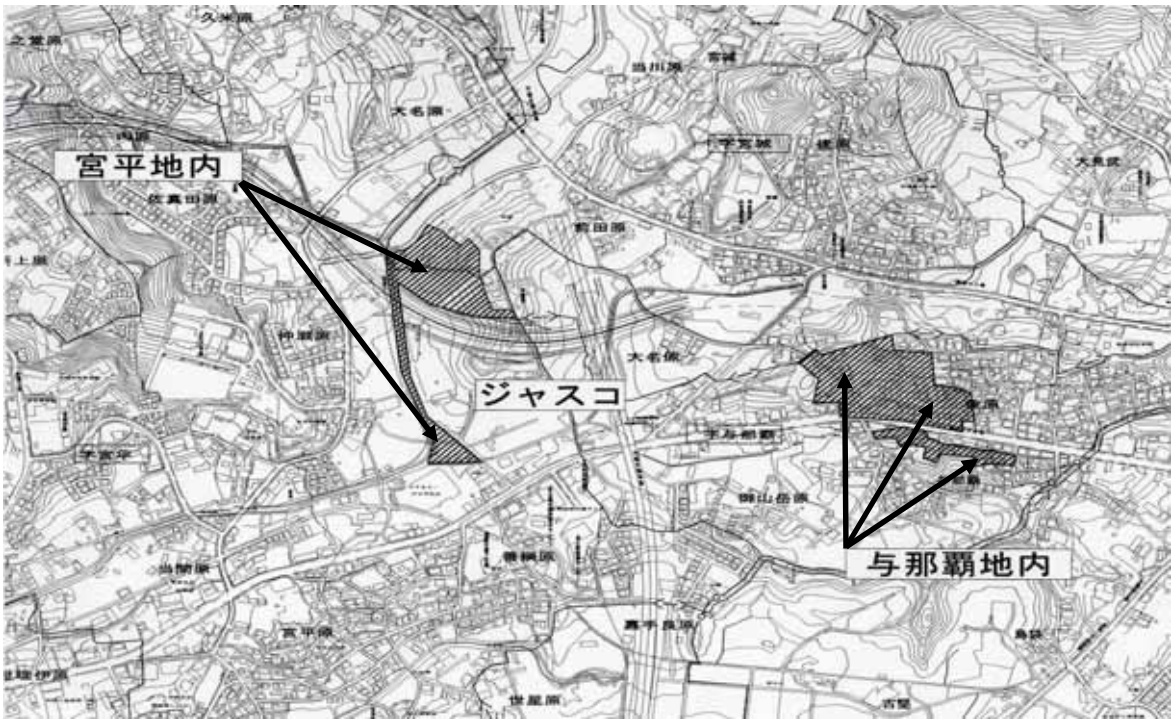
内訳

人件費	9,360千円	賃　金	796千円	需用費	2,146千円
役務費	205千円	使用料	1,180千円	備品費	22千円

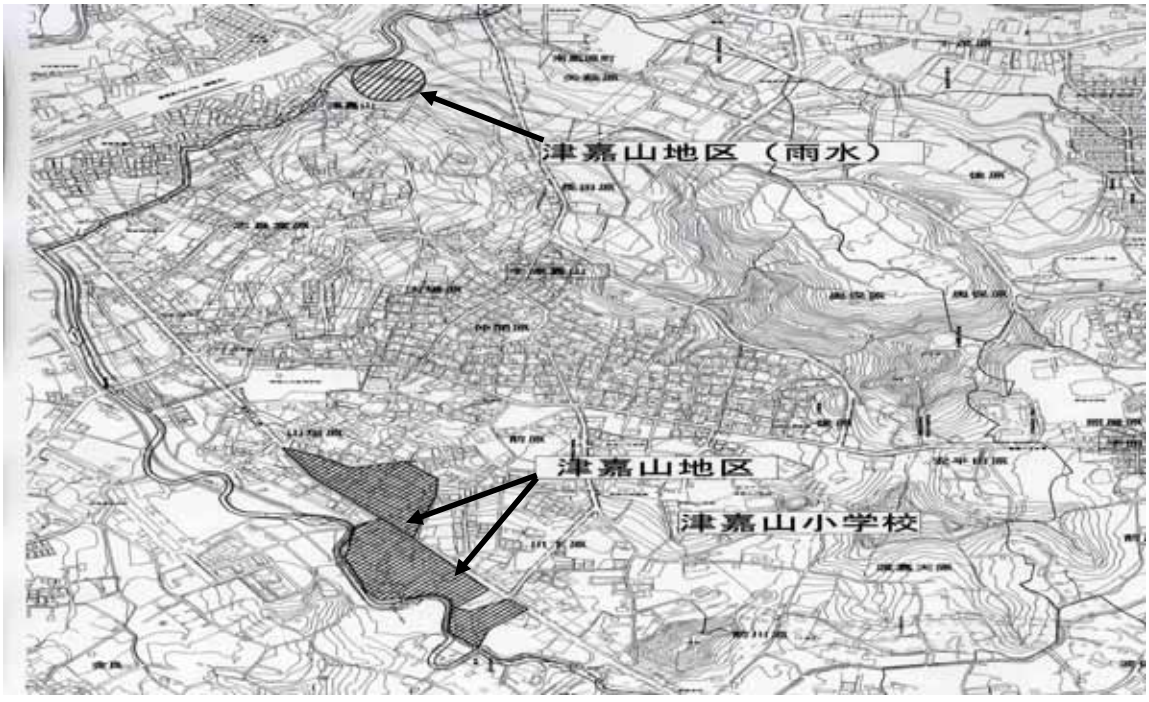
次ページへ続く

事業の実施内容

平成１８年度公共下水道工事完了ヶ所（与那覇・宮平）



平成１８年度公共下水道工事完了ヶ所（津嘉山）



事業の成果

平成18年度は、汚水管延長2，845m、整備面積11．57haを整備しました。18年度末では総整備面積240．3ha、管総整備延長54，148mとなっており、整備率36．2%、人口普及率50．8%で南風原町の約半数の町民のみなさんが下水道を利用出来るようになりました。また雨水管においても津嘉山北土地区画整理事業の促進に向け区域内を64m程度整備しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	300,000	300,000		180,000	120,000		0

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公共下水道維持管理事業	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　下水道工事班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	公共下水道	下水道を維持管理することにより、健康で快適な生活環境の確保、及び公共用水域の水質保全を図ります。

事業の実施内容

◆公共下水道維持管理費
予算額　6,780 千円　　決算額　6,244 千円

1, 下水道維持管理補修工事
予算額　1,500 千円　　決算額　1,407 千円

･工事箇所(3箇所)

町道49号線下水道施設維持補修工事(その1)　672 千円
町道49号線下水道施設維持補修工事(その2)　210 千円
南風原町内下水道維持補修工事　525 千円

2, 維持修繕･修正設計委託
予算額　1,580 千円　　決算額　1,187 千円

･委託箇所(本年度工事に伴う維持修繕･修正設計を行いました。)

津嘉山･兼城汚水管維持修繕修正設計委託　693 千円
与那覇･宮平汚水管修正設計委託　284 千円
与那覇汚水管修正設計委託　210 千円

3, 水質水量調査委託
予算額　1,200 千円　　決算額　1,155 千円

･事業所等から排出される汚水の水質を調査し、基準を超える事業所等への指導をしました。また、流域との接続地点で水質、汚水量の調査をしました。

4, 下水道管内調査清掃委託
予算額　500 千円　　決算額　500 千円

･宮平、津嘉山地内において、下水道管の緊急詰まり等の調査、清掃をしました。

5, 下水道台帳整備委託
予算額　2,000 千円　　決算額　1,995 千円

･平成15年度～17年度までの工事箇所の下水道台帳を整備しました。

事業の成果

管渠の機能回復を図ることにより、快適な生活環境が確保されました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,780	6,244					6,244

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道使用料徴収事務委託	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	下水道使用料	下水道使用料の納付を上水道使用料の納付と一元化することにより、利便性が増すとともに収納率の向上と徴収事務の軽減を図ります。

事業の実施内容

南部水道企業団に下水道使用料の徴収事務を委託しました。

平成18年度徴収事務委託料
予算額　　8,963千円
決算額　　8,937千円

年度別徴収事務委託料

単位:千円

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
金額	8,437	8,943	8,809	8,987	8,937

平成18年度下水道使用料（現年度分）

調定額	124,528	千円
収納額	123,546	千円
未納額	982	千円
収納率	99.2%	

年度別収納率

単位:%

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
収納率	99.7	99.8	99.7	99.5	99.2

年度別収納額

単位:千円

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
収納額	73,967	76,844	85,112	109,322	123,546

事業の成果

平成13年4月より、下水道使用料の徴収を南部水道に事務委託してからは収納効率が向上し、徴収事務が軽減されています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,963	8,937					8,937

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	流域下水道維持管理負担金	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	流域下水道	流域下水道の適正な維持管理で経営健全化を図ります。

事業の実施内容

流域下水道は4市町（那覇市･浦添市･豊見城市･南風原町）で一つの処理場を持ち、県が管理運営しています。この処理場で汚水をきれいな水に変えていますが、その費用や運営費を汚水量の割合によって負担しています。

排除汚水1立米当たり43円（消費税抜き）で算出した額をそれぞれ4市町で支出し、修繕、維持その他の管理に要する費用に充てています。

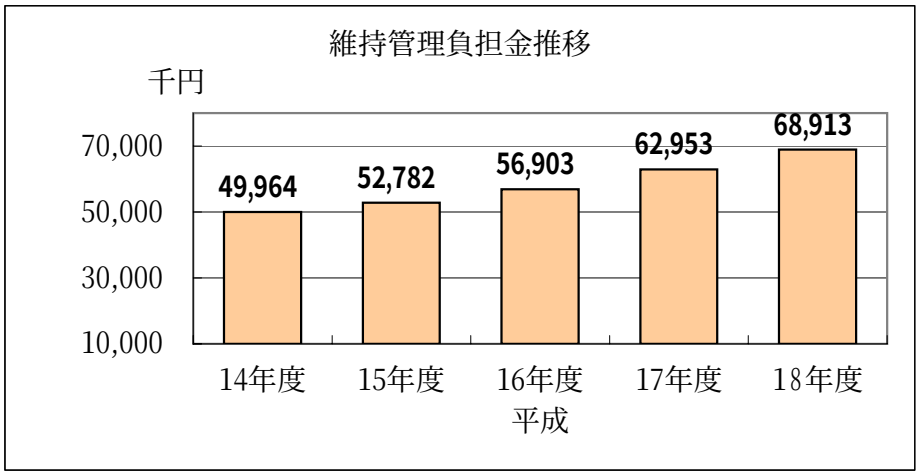
◆18年度維持管理負担金

予算額　　70,168　円
決算額　　68,913　円

◆年度別維持管理負担金

単位:千円

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
金額	49,964	52,782	56,903	62,953	68,913



※流域下水道維持管理負担金は、接続世帯が増え、汚水量が増加していることにより、年々負担額が延びています。

事業の成果

広域（4市町）で汚水処理等の維持管理費を負担することで経費の節減と汚水の高度処理を行っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	70,168	68,913					68,913

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	流域下水道建設事業負担金	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	流域下水道	流域下水道の整備を効率的に行います。

事業の実施内容

流域下水道の処理場を維持管理する為の費用や町内から処理場までの下水道管を建設するための費用を、構成する4市町の汚水量の割合で負担しあっています。

◆負担割合

那覇市	浦添市	豊見城市	南風原町
68.20%	13.16%	11.17%	7.47%

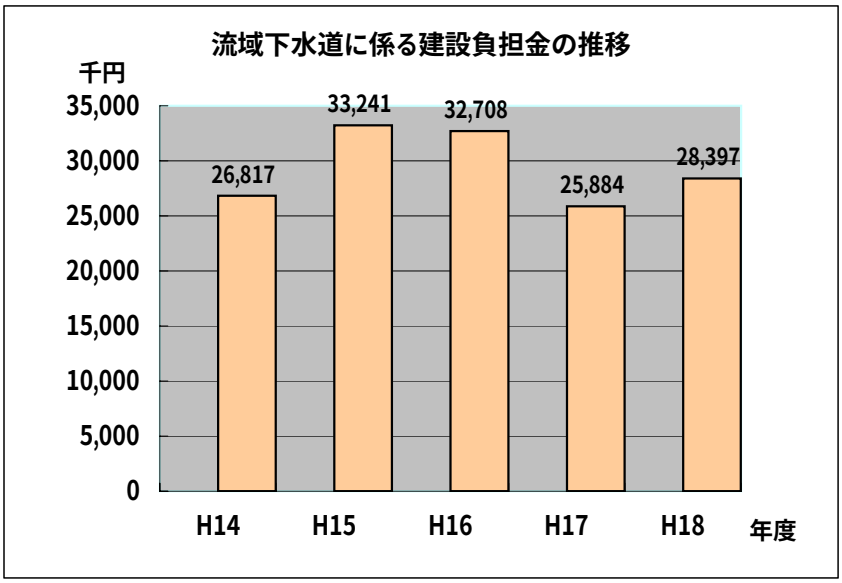
◆18年度建設負担金額

予算額　28,397　千円
決算額　28,397　千円

◆年度別建設負担金

単位：千円

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
金額	26,817	33,241	32,708	25,884	28,397



事業の成果

広域（4市町）で処理場等の建設費を負担することで経費の節減と汚水の高度処理を行っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,397	28,397			28,300		97

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	水洗化普及促進	予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	土木費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	下水道供用開始区域で家屋を所有する者	水洗化率の向上を図り、快適で衛生的な生活を推進します。

事業の実施内容

下水道の水洗化を推進するために、接続工事費用を無利子で貸付する制度を実施しています。

◆ 水洗便所改造等資金貸付制度
　貸付金限度額　　一般家庭　300千円　　共同住宅　800千円
　償還方法　　40回以内で毎月均等払い

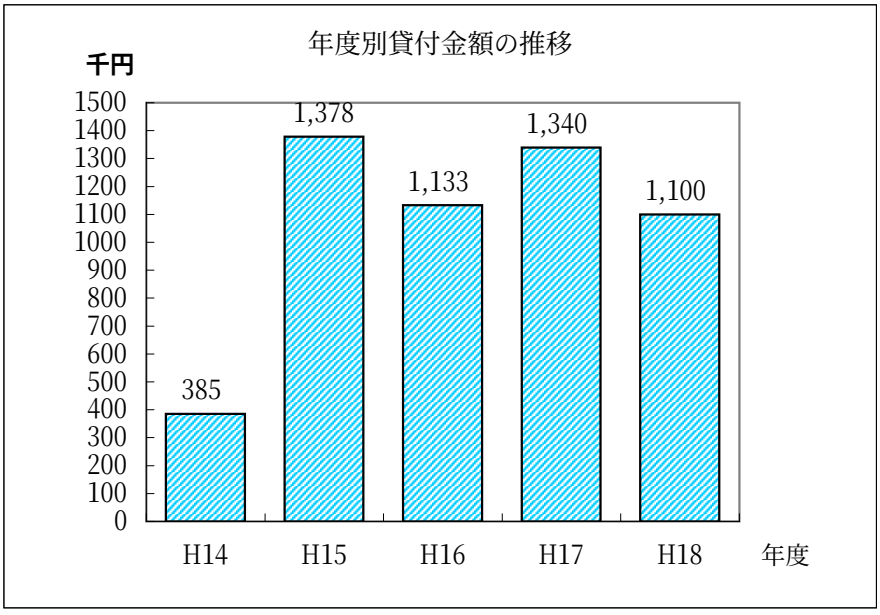
平成18年度は、2件の貸付を行いました。

予算額　　2,000　千円　　決算額　　1,100　千円

貸付状況

単位:円

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
件数	2	6	3	4	2
金額	385	1,378	1,133	1,340	1,100



事業の成果

2件の接続により、10世帯の汚水を下水道へ排除することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,000	1,100					1,100

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公共下水道特別会計繰出金	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	土木費	08
連絡先	889－2508、　888－0266		項	都市計画費	04
施策の大綱	上･下水道の整備		目	都市計画費	01

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	下水道特別会計の経営の安定を図ります。

事業の実施内容

下水道事業特別会計は、下水道を利用している方々が納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口がまだ4割程度です。その方々だけで負担をすると高額な使用料になってしまいます。そこで、適正な使用料にするために一般会計から下水道事業特別会計へ繰出金として支出しています。

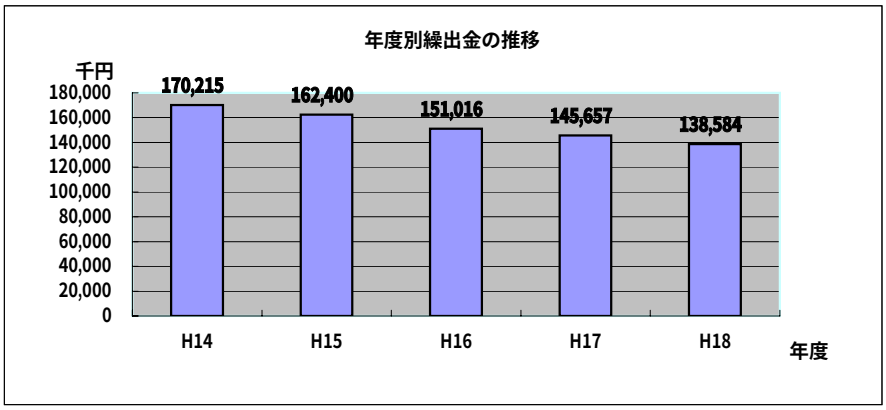
○下水道事業特別会計繰出金

予算額　　138,584 千円　　決算額　　138,584 千円

○年度別繰出金

単位:千円

年度	H14	H15	H16	H17	H18
金額	170,215	162,400	151,016	145,657	138,584



◆ H18年度、繰入金138，584千円の使途については下記のとおり充当しました。

繰入金使途内訳表　　単位:円

項　目	金　額	備　考	項　目	金　額	備　考
給　料	13,243,800	特定収入外	負担金補助及び交付金	97,000	特定収入
職員手当(通手外)	16,041,751	特定収入外		325,810	特定収入外
共　済　費	6,236,972	特定収入外	貸　付　金	1,100,000	特定収入外
報　償　費	9,000	特定収入外	公債費　元	32,260,881	特定収入外
需　用　費	14,941	特定収入	公債費　利	69,253,845	特定収入外
特定収入計	111,941		特定収入外計	138,472,059	
合　計	138,584,000				

※上記、「繰入金使途内訳表」は、下水道特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「繰出金」と読み替えします。

事業の成果

下水道事業の経営の安定を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	138,584	138,584					138,584

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業(神里地区)	予算科目	会計	農業集落排水事業特別会計	07
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	農業集落排水事業費	01
連絡先	889－2508、　888－0266		項	農業集落排水事業費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	集落排水処理施設	集落排水処理施設の機能低下を防止し、適切に維持管理することにより、健康で快適な生活環境の確保、及び公共用水域の水質保全を図ります。

事業の実施内容

農業集落排水事業(神里地区)
予算額　14,118 千円　　決算額　13,433 千円

1, 処理場維持管理委託料
予算額　4,032 千円　　決算額　4,032 千円
汚水処理施設とマンホールポンプ(2機)の運転管理委託費です。

2, 下水道等使用料徴収事務委託料
予算額　464 千円　　決算額　463 千円
南部水道へ1件当たり250円で徴収事務委託しました。

3, 汚泥処理委託料
予算額　348 千円　　決算額　294 千円
脱水した汚泥28ﾄﾝを運搬処理委託しました。

4, 水質調査委託料
予算額　500 千円　　決算額　357 千円
神里地区の6箇所を水質調査委託しました。

5, 貸付金
予算額　300 千円　　決算額　0 千円

6, 償還金、元金利子等
予算額　4,525 千円　　決算額　4,474 千円
起債借り入れの元利償還費です。

7, 需用費
予算額　3,631 千円　　決算額　3,538 千円
汚水処理施設の電気代と修繕費等である。

8, その他
予算額　318 千円　　決算額　275 千円
汚水処理施設の電気保安手数料と上部団体への負担金等です。

事業の成果

汚水処理施設等が適切に管理され、正常に運転しています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,118	13,433					13,433

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業(宮城地区)	予算科目	会計	農業集落排水事業特別会計	07
部　課	経済建設部　区画下水道課　下水道工事班		款	農業集落排水事業費	01
連絡先	889－2508、888－0266		項	農業集落排水事業費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農業集落地域の町民を対象に	農業集落地域の健康で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図ります。

事業の実施内容

◆農業集落排水補助事業(宮城地区)
予算額　84,840 千円　　決算額　84,840 千円

1, 汚水管布設工事
予算額　81,060 千円　　決算額　81,060 千円

工事箇所(3箇所)
宮城地区集落排水工事(18-1)　管延長 469m　工事費　26,691 千円
宮城地区集落排水工事(18-2)　管延長 518m　工事費　32,004 千円
宮城地区集落排水工事(18-3)　管延長 476m　工事費　22,365 千円

2, 事務費
予算額　3,780 千円　　決算額　3,780 千円
内訳
人件費　840 千円　　需用費　1,909 千円
役務費　100 千円　　使用料　719 千円
備品費　212 千円

◆修正設計委託(補助対象外) 本年度工事箇所修正設計委託
予算額　450 千円　　決算額　399 千円

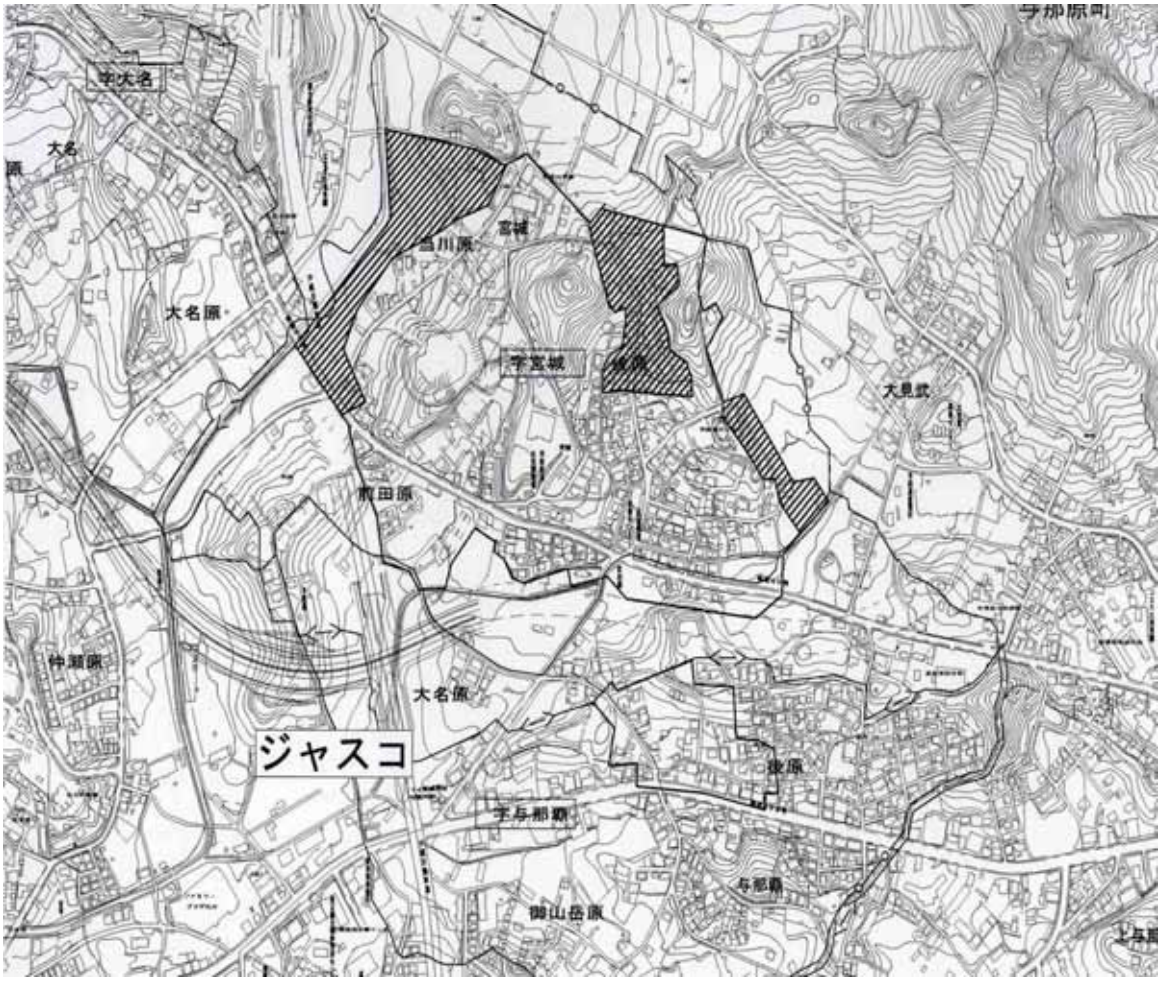
宮城地区集落排水工事修正設計委託
委託料　399 千円

◆償還金、元金利子等
予算額　984 千円　　決算額　983 千円
起債借り入れの元利償還費です。

次ページへ続く

事業の実施内容

平成１８年度農業集落排水工事（宮城地区）工事完了ヶ所



事業の成果

平成１８年度に管渠1，４６３ｍを整備したことにより宮城地区の整備は完了しました。本年度において公共下水道が接続したことにより平成１９年３月３０日に供用開始しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	86,274	86,222		74,130	10,700		1,392

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課　庶務普及班		款	農林水産業費	06
連絡先	889－2508、888－0266		項	農業費	01
施策の大綱	上･下水道の整備		目	農地費	05

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	農業集落排水事業特別会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。

事業の実施内容

平成18年度は、下記の繰出金を拠出しました。

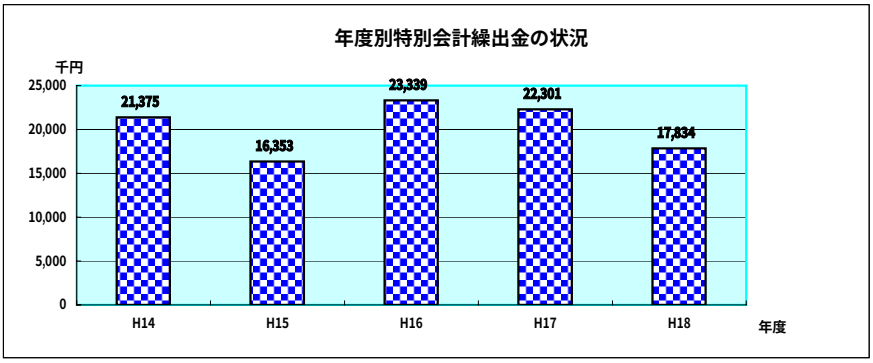
○農業集落排水事業特別会計繰出金

予算額　17,834 千円　　決算額　17,834 千円

○年度別繰出金

単位:千円

年度	H14	H15	H16	H17	H18
金額	21,375	16,353	23,339	22,301	17,834



◆ H18年度、繰入金17，834千円の使途については下記のとおり充当しました。

繰入金使途内訳表　　単位:円

項　目	金　額	備　考	項　目		金　額	備　考
給　料	4,234,000	特定収入外	委託料		2,169,411	特定収入
職員手当(通手外)	3,204,351	特定収入外	公債費	元	2,449,739	特定収入外
共済費	1,381,493	特定収入外		利	3,007,228	特定収入外
需用費	1,387,778	特定収入				
特定収入計	3,557,189		特定収入外計		14,276,811	
合　計	17,834,000					

※上記、「繰入金使途内訳表」は、農業集落排水事業特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「操出金」と読み替えします。

事業の成果

農業集落排水事業特別会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,834	17,834					17,834

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自然保護･愛護運動	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課　庶務班		款	総務費	02
連絡先	889－4415		項	総務管理費	01
施　策	公園･緑地の整備		目	諸費	11

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	自治会及び町民	健康で明るい町づくりを目指し、緑と安らぎのある町にしていくことを目的にしています。

事業の実施内容

町民憲章推進協議会補助金　　420千円

○　12月に「ちゅら島一斉清掃」を実施。
　　（参加者　地域住民、中学生jrリーダー等）

○　町内自治会、学校等への花いっぱい運動。

○　町女性会美化コンクールの花の提供。

ちゅら島一斉清掃

花いっぱい運動

町女性会美化コンクール

事業の成果

各自治会 への花の苗やごみ袋の提供を行ったり町女性会美化コンクールへの花の提供を行いました。 又12月の第2日曜日に合わせて各自治会へ一斉清掃の呼びかけを行い、町主催の清掃には212名の参加者の基、地域の美化運動に取り組みました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	420	420					420

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
施策の大綱	公園･緑地の整備		目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	町のシンボルである黄金森に、休憩、鑑賞遊技･運動など多方面で町民が利用できる施設の整備を目的に、陸上競技場、野球場、屋内運動場、文化センターを自然景観を保全しつつ配置する。また、先の大戦の遺産である壕を整備します。園路により各施設間を結び平和学習や住民の生活向上の場となる総合公園として、平成22年度の完成予定で整備します。公園面積20.5ha、総事業費は約11,502,000千円

事業の実施内容

平成18年度は、黄金森公園メイン入口の整備及び南風原陸軍病院壕20号壕入口への園路整備を行いました。

○平成17年度繰越分

工事請負費	予算額	69,000千円	決算額	69,000千円 (クレイ舗装　A=4,204㎡)
公有財産取得費	予算額	41,894千円	決算額	41,894千円 (2筆：678㎡)
物件補償費	予算額	55,273千円	決算額	55,273千円 (2筆)

○平成18年度現年度分

	予算額	決算額	繰越額
測量及び試験委託料	912千円	912千円	0千円
工事請負費	49,147千円	9,345千円	39,802千円(舗装工、排水工、擁壁工)
公有財産購入費	205,000千円	171,335千円	33,665千円（7筆：4869.65㎡）
事務費	**11,841千円**	**11,841円**	**0円**

【工事請負費及び公有財産購入費の繰越理由】

用地交渉の難航によるものです。（地権者死亡による相続の難航によるもの）

着　手　前

竣　工　後

事業の成果

事業の進捗状況

施設費　20.5%　　用地費　83.6%

黄金森公園内の20号壕の整備により、県内及び県外からも関心の高い平和学習の体験施設として、一般公開をすることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	433,067	359,600	179,800		179,800		0

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	花･水･緑の大回廊公園整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
施策の大綱	公園･緑地の整備		目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	那覇空港自動車道の桁下を（株）西日本高速道路より占用を受け、町民の憩いの場、集落間を結ぶ場、黄金森公園までの緑道として整備します。遊歩道･サイクリングロード･テニスコート等を設置し、町民の健康増進に寄与することができます。平成20年度完成予定。 公園面積5.5ha、総事業費は約1,510,000千円

事業の実施内容

平成18年度は、平成17年度繰越分と合算し、園路及び多目的広場の整備を行いました。

○平成17年度繰越分

工事請負費　　予算額　18,700千円　決算額　18,700千円(園路301㎡)
（多目的広場A=1619㎡）

○平成18年度現年度分

	予算額	決算額	繰越額
工事請負費	43,155千円	43,155千円	0千円 (園路122㎡) （多目的広場A=1800㎡）
事務費	2,845千円	2,845千円	0千円

着　手　前

竣　工　後

事業の成果

事業の進捗状況
施設費　　26.5%

平成18年度は、17年度繰越分と現年度分で多目的広場の整備を行いました。これにより、散策、休息、憩いの場として、町民の健康増進に寄与することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	64,700	64,700	32,350		32,350		0

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	新川公園整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
施策の大綱	公園･緑地の整備		目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を･何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	沖縄県農業試験場跡地において、住民が自然とふれあい、憩える場で、都市景観の向上に資する都市緑地として新川公園を整備します。 公園面積0.28ha、総事業費は約400,000千円

事業の実施内容

平成18年度は、新川公園全体の造成工事及び便所の建築を行いました。
これにより、新川公園が完成致しました。

○平成18年度現年度分

	予算額	決算額	繰越額
･測量及び試験委託料	1,899千円	1,,899千円	0円
･工事請負費	80,167千円	80,167千円	0円 (造成工事A=2803㎡) (便所建築A=64.36㎡)
･事務費	5,034千円	5,034千円	0円

着　手　前

竣　工　後

事業の成果

事業の進捗状況
施設費　100.0%　　用地費　100.0%

平成18年度中に事業完了し、地域住民の憩いの場、都市景観の向上に資する都市緑地としての公園整備ができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	87,100	87,100	43,550		43,550		0

平成18年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	その他公園管理運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課　施設整備班		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
施　策	公園･緑地の整備		目	公園費	1

事業の目的	対象(誰を･何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町内に点在する都市公園、農村公園等の維持管理を行い、快適な公園として活用できるよう整備していきます。

事業の実施内容

主な経費

需用費(消耗品費など)
予算額 6,216千円　決算額 5,653千円

- ･消耗品費　384千円
- ･燃料費(草刈機等)　5千円
- ･光熱水費　1,305千円
- ･印刷製本費　144千円
- ･修繕費　3,805千円

役務費
予算額　100千円　決算額　68千円

- ･公園ごみ処理手数料　68千円

委託費
予算額 4,727千円　決算額 4,389千円

- ･ゴミ収集委託料　302千円
- ･各公園夜間警備　1,563千円
- ･トイレ汚水処理委託料　245千円
- ･公園設計委託料　2,279千円
  (花･水･緑大回廊公園、高津嘉山(他4街区公園)基本計画)

賃借料
予算額 1,843千円 決算額 1,836千円

- ･本部公園駐車場の土地賃借料　1,834千円
- ･高速道路使用料　2千円

原材料費
予算額　400千円　決算額　390千円

- ･原材料費　390千円

負担金
予算額　65千円　決算額　60千円

- ･各協会負担金　60千円

その他の経費(工事費、備品購入費など)
予算額　259千円　決算額　215千円

●予算額と決算額が1,000千円近くの差額があるのは、予定していた「本部公園再整備設計委託」が、計画の見直しにより執行できなかったためです。

事業の成果

都市公園、農村公園等の維持管理を行うことにより、町民に安全な憩いの場を提供することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,610	12,611					12,611